

令和2年5月26日

石川県吹奏楽連盟加盟団体長・顧問・指導者 各位

石川県吹奏楽連盟
理事長 田中 一宏

吹奏楽活動再開に際しての新型コロナウイルス感染防止のお願い

平素より石川県吹奏楽連盟の活動に深いご理解と温かいご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大によって、3月上旬より県内の小学校・中学校・高等学校が休校になるとともに、イベント自粛の要請から各加盟団体では部活動中止及びコンサートの中止・延期等、かつてないほど吹奏楽活動の危機的状況が続いています。そのような苦しい状況中、2か月以上の皆様の地道な取り組みの結果、昨日、新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言が全面的に解除されました。日本の感染症対策は新たな局面に入りました。

「吹奏楽」の練習（特に合奏練習）は、限られた空間（部屋）の中で多くの人間が息を使って音を出します。これは、新型コロナウイルス感染のクラスター発生の3条件である、① 閉鎖空間で換気が悪い ② 近距離での会話や発声 ③ 手の届く距離に多くの人に、適合してしまう可能性があります。

指導者の先生方にごお願いがあります。まだ感染拡大が続いている現状を踏まえ、吹奏楽の練習等を行う際には下記の点に十分ご留意いただきたくお願い申し上げます。吹奏楽活動から新たな新型コロナウイルスの感染者を絶対に出さないということに留意し、慎重に活動を行うようお願い申し上げます。

記

- 1 かぜの症状や発熱、強いだるさや息苦しさがある場合は、無理をさせず、練習に参加させず家に帰してください。
- 2 手洗い、うがいをしっかりと行い、練習会場に消毒液等を準備して、こまめに手指の消毒を行ってください。
- 3 可能な限り生徒を一部屋に集めての合奏練習やミーティングを控え、また、楽器の出し入れを行う際の部室及び楽器庫等での「密」にも留意し、生徒同士の距離（1～2m以上）をとって個人練習・パート練習を中心に行うようにしてください。
- 4 その他、各団体の練習環境に合わせて適切な方法を工夫し、保護者や教育委員会、学校の管理職等の十分な理解の下での活動をお願いします。

以上